

佐久市立天来記念館協議会 次第

日時 令和元年6月4日(火)

午後1時30分～

場所 佐久市望月支所(3階中会議室)

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 平成30年度 事業報告について

(2) 令和元年度 事業計画(案)について

(3) その他

5 閉 会

平成 30 年度 佐久市立天来記念館 事業報告

1 常設展示

(1) 常設展示室

比田井天来・小琴の代表的な作品をはじめ、草稿・書道用具などの常設展示をしました。(展示替 1 回 その都度展示作品一覧表作成)

(2) 企画展示室

比田井天来・小琴の門流書家の作品を常設展示しました。

(展示替 1 回 その都度展示作品一覧表作成)

(3) 映像室

レーザーディスクによる天来の人物像や天来の書道法などの紹介をしました。

2 利用状況

年 度	入 館 者	観 覧 料
平成 26 年度	2,880 人	296,490 円
平成 27 年度	3,014 人	316,340 円
平成 28 年度	2,980 人	277,600 円
平成 29 年度	1,951 人	205,100 円
平成 30 年度	2,341 人	218,510 円

3 第 7 回 比田井天来・小琴顕彰 佐久全国臨書展

(1) 期 日 平成 30 年 11 月 17 日 (土) から 12 月 9 日 (日)

(2) 場 所 佐久市立 近代美術館

(3) 出品数 全国各地から 3, 317 点の出品があり、3 回の展示替えを行いました。

(4) 入館者 近代美術館 1, 260 名、天来記念館 212 名

(5) 入賞・入選者

天来賞 15 名 (一般漢字・高校生・中学生・小学生)

小琴賞 2 名 (一般かな)

市長賞ほか 123 名 (一般漢字・一般かな・高校生・中学生・小学生)

特 選 167 名 (")

秀 作 184 名 (一般漢字・一般かな・高校生)

佳 作 334 名 (")

金 賞 375 名 (小・中学生)

銀 賞 490 名 (")

銅 賞 661 名 (")

入 選 966 名

計 3, 317 名

4 第9回 天来記念館書き初め展

- (1) 期 日 平成31年1月26日(土)から2月3日(日)
 (2) 場 所 天来記念館、駒の里ふれあいセンター
 (3) 内 容 佐久市内の小学3年生から中学3年生(各クラス2点)までの児童生徒の皆さんからお寄せいただいた作品319点を展示しました。
 (4) 入館者 天来記念館452名、駒の里ふれあいセンター415名
 (5) 入賞・入選者

天来記念館賞	7名
特 選	33名
金 賞	62名
銀 賞	98名
銅 賞	119名
計	319名

5 天来記念館書道入門講座

比田井天来の正統な流れを汲む一流の講師の指導により、書道をこれから始めてみたい方など初心者を対象として年間計画により実施。

「書」の魅力を味わいながら、楽しく学んでいただくことを目的とする。

期 日	場 所	時 間	講 師	内 容	受講者数
4月14日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	山本秦鼎	【書道をはじめよう】 用具の扱い方、筆の持ち方から始めて、書を書くための基礎を学びます。初心者でも安心して楽しく始められます。	11
5月12日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	山本秦鼎	【楷書で書く①】 楷書の基本点画をマスターしましょう。半紙に二字、筆の角度や毛筆のはたらきについてわかり易く解説します。	10
6月9日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	桑原呂翁	【楷書で書く②】 楷書の基本点画を確認しましょう。動きのコツを習得するためには、繰り返し練習することが大切です。	11
7月21日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	桑原呂翁	【行書で書く①】 行書は個性を表現しやすく、暮らしの中で最も役に立つ書体です。行書独特の筆遣いのポイントを伝授します。	8
8月25日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	山本秦鼎	【行書で書く②】 行書の基本的な技法を学ぶと、筆の動きがスムーズになります。リズムに乗った筆の動かし方について説明します。	9
9月22日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	山本秦鼎	【ひらがなを書く】 書を書くためには「漢字」も「かな」も大切です。字源をたどりながら現代文を書くためのかなを学びます。	8
10月13日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	桑原呂翁	【楷書・行書で書く】 楷書や行書にはいろいろな書きぶりがあります。多彩な表現技法を知り、ここまでの学習成果を確認しましょう。	9

11月10日 (土)	天来記念館	13:30 ~16:30	桑原呂翁	【書の作品鑑賞】 他人の作品を見ることは、書を学ぶ上でとても大切なことです。書の上達には欠かせない、鑑賞のコツをお教えします。	5
12月8日 (土)	駒の里ふれあいセンター	10:00 ~12:00	山本泰鼎	【筆で書く年賀状】 手書きの年賀状には温もりがあります。来年の年賀状は活字ではなく、自分の文字で心を伝えてみませんか。	8
1月10日 (土)	駒の里ふれあいセンター	10:00 ~12:00	山本泰鼎	【漢字仮名交じりの書】 手書きの年賀状には温もりがあります。来年の年賀状は活字ではなく、自分の文字で心を伝えてみませんか。	9
2月9日 (土)	駒の里ふれあいセンター	10:00 ~12:00	桑原呂翁	【草書に挑戦】 難しそうで、最初から敬遠してしまう草書。くずし方のルールがわかれば意外と簡単です。初心者のための草書入門。	9
3月9日 (土)	駒の里ふれあいセンター	10:00 ~12:00	桑原呂翁	【贈る書】 色紙は贈り物に最適です。ここで一年間の成果を発揮してみましよう。将来へのステップでもあります。	8

* 12回の講座に延べ105名の参加がありました。

6 第6回 地元高校書道部作品展

- (1) 期 日 平成31年2月23日(土)から3月10日(日)
- (2) 場 所 天来記念館1階ロビー・映像室
- (3) 内 容 「現代書道の父 比田井天来」の生まれた佐久市を「書の里 佐久市」としていきたいと願っています。
- 今回は、望月高等学校・野沢北高等学校・野沢南高等学校・小諸高等学校・岩村田高等学校・佐久平総合技術高等学校(計6校)の書道部の生徒及び書塾から出品していただきました。
- 展示点数 37点 入館者数 65人

7 書宗院選抜展

- (1) 期 日 平成30年11月13日(火)から12月9日(日)
- (2) 場 所 天来記念館 門流室
- (3) 内 容 「佐久全国臨書展」にあわせて、古典の書を手本として学ぶことを基本とする由緒ある書の団体、書宗院の53名の書家の作品を集めて展示し、書道への造詣を深めてもらう。

写真でたどる

平成30年度 天来記念館のあゆみ

平成31年度 天来記念館協議会資料

天来記念館「書道入門講座」



9月 山本秦鼎先生



3月 桑原呂翁先生

〔第7回 佐久全国臨書展〕



漢字 審査会(本審査)



かな 審査会(本審査)



ギャラリートーク 慶徳紀子先生



授賞式

〔第9回 天来記念館 書き初め展〕

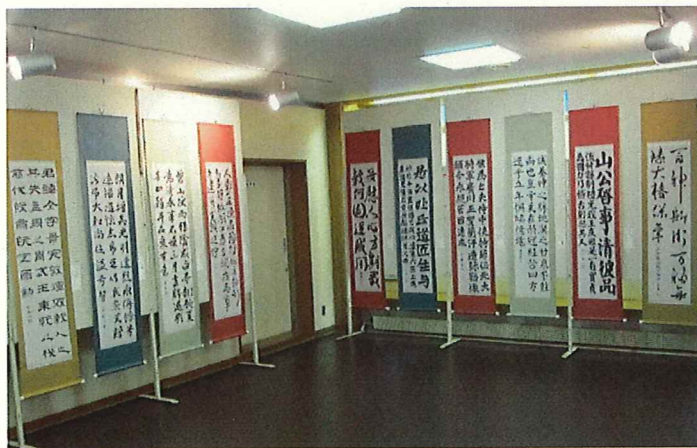


天来記念館賞受賞作品



授賞式

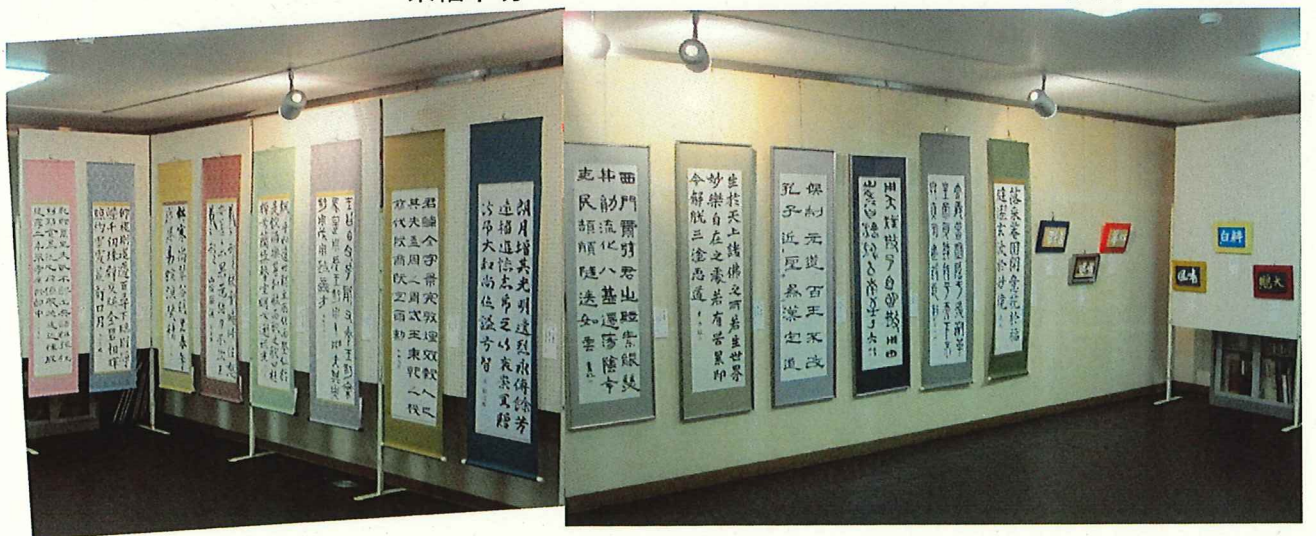
〔第6回 地元高校書道部作品展〕



条幅半切



篆刻



令和元年度 佐久市立天来記念館 事業計画（案）

1 常設展示 『比田井天来・小琴の世界』

- (1) 期 日 通年
- (2) 場 所 佐久市立天来記念館（常設展示室・企画展示室・映像室）
- (3) 内 容 比田井天来・小琴の書道業績を、代表的な作品や書稿・書道用具等を展示し、「人・書・活動」を伝える。
レーザーディスク（「比田井天来の生涯」「比田井天来を習う」）により天来を紹介する。
- (4) 門流書家の作品展示 常時約 30 点の作品を展示する。
- (5) 書籍販売 来館者へのサービスとして、天来記念館収蔵品図録・比田井天来作品集や臨書展図録などを販売する。
- (6) 入館者の実績 平成 25 年度：2,741 人、平成 26 年度：2,880 人
平成 27 年度：3,014 人、平成 28 年度：2,980 人
平成 29 年度：1,951 人、平成 30 年度：2,341 人

2 第 8 回 比田井天来・小琴顕彰 佐久全国臨書展

- (1) 期 日 令和元年 12 月 11 日（水）から 12 月 21 日（土）
- (2) 場 所 佐久市天来記念館、駒の里ふれあいセンター、佐久市望月支所他
- (3) 内 容 全国各地から、一般漢字・かな、高校生・中学生・小学生の作品を募集。募集締め切り 9 月 10 日（火）必着
当番審査員が審査を行い、10 月下旬に審査結果を発表する。
- (4) 式 典 12 月 11 日（水） 開会式、ギャラリートーク
12 月 14 日（土） 授賞式、揮毫会、（作品鑑賞会）

3 第 10 回 天来記念館 書き初め展

- (1) 期 日 令和 2 年 1 月 25 日（土）から 2 月 2 日（日）
- (2) 場 所 天来記念館、駒の里ふれあいセンター
- (3) 内 容 佐久市内の小学 3 年生から中学 3 年生（各クラス 2 点）までの児童・生徒の皆さんから出品された作品を、佐久市書道連盟の先生により審査を行い、天来記念館賞など各賞受賞者の表彰と作品展示を行う。
- (4) 出品実績 平成 28 年度 560 点、平成 29 年度 305 点、平成 30 年度 319 点
- (5) 入場者数 平成 28 年度 949 人、平成 29 年度 558 人、平成 30 年度 867 人

4 天来記念館書道入門講座

比田井天来の正統な流れを汲む一流の講師の指導により、書道をこれから始めてみたい方など初心者を対象として年間計画により講座を実施する。
「書」の魅力を味わいながら、楽しく学ぶことを目的とする。

期 日	場 所	時 間	講 師	内 容
4月13日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	山本泰鼎	【書道をはじめよう】 用具の扱い方、筆の持ち方から始めて、書を書くための基礎を学ぶ。初心者でも安心して楽しく始められます。
5月11日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	山本泰鼎	【楷書で書く①】 楷書の基本点画をマスターする。半紙に二字、筆の角度や毛筆の弾力についてわかり易く解説します。
6月8日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	桑原呂翁	【楷書で書く②】 楷書の基本点画を確認する。動きのコツを習得するためには、繰り返し練習することが大切です。
7月13日 (土)	望月地 域コミュニ ティセンター	10:00 ~12:00	桑原呂翁	【行書で書く①】 行書は個性を表現しやすく、暮らしの中で最も役に立つ書体です。行書独特の筆遣いのポイントを伝授します。
8月24日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	山本泰鼎	【行書で書く②】 行書の基本的な技法を学ぶと、筆の動きがスムーズになります。リズムに乗った筆の動かし方について説明します。
9月21日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	山本泰鼎	【ひらがなを書く】 書を書くためには「漢字」も「かな」も大切です。字源をたどりながら現代文を書くためのかなを学びます。
10月12日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	桑原呂翁	【楷書・行書で書く】 楷書や行書にはいろいろな書きぶりがあります。多彩な表現技法を知り、ここまでの学習成果を確認しましょう。
11月9日 (土)	天来 記念館	13:30 ~16:30	桑原呂翁	【書の作品鑑賞】 他人の作品を見ることは、書を学ぶ上でとても大切なことです。書の上達には欠かせない、鑑賞のコツをお教えします。
12月7日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	山本泰鼎	【筆で書く年賀状】 手書きの年賀状には温もりがあります。来年の年賀状は活字ではなく、自分の文字で心を伝えてみませんか。
1月18日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	山本泰鼎	【漢字仮名交じりの書】 古典的な漢詩や和歌などでなく、自分の好きなことばを現代文で書くための基礎を学習します。
2月9日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	桑原呂翁	【草書に挑戦】 難しそうで、最初から敬遠してしまう草書。くずし方のルールがわかれば意外と簡単です。初心者のための草書入門。
3月14日 (土)	駒の里 ふれあいセンター	10:00 ~12:00	桑原呂翁	【贈る書】 色紙は贈り物に最適です。ここで一年間の成果を発揮してみましょう。将来へのステップでもあります。

5 第7回 地元高校書道部作品展

(1) 期 日 令和2年2月22日(土)から3月8日(日)

(2) 場 所 天来記念館1階ロビー・映像室

(3) 内 容 佐久地方の高校生の作品を展示する。

(4) 展示推移

第1回(平成25年度)	15点	望月高校
第2回(平成26年度)	22点	望月高校、野沢南高校
第3回(平成27年度)	28点	望月高校、野沢南高校、小諸高校
第4回(平成28年度)	40点	望月高校、野沢北高校、野沢南高校 蓼科高校、小諸高校 佐久平総合技術高校
第5回(平成29年度)	56点	望月高校、野沢北高校、野沢南高校 小諸高校、岩村田高校、蓼科高校 佐久平総合技術高校
第6回(平成30年度)	37点	望月高校、野沢北高校、野沢南高校 小諸高校、岩村田高校、佐久平総合技術高校